
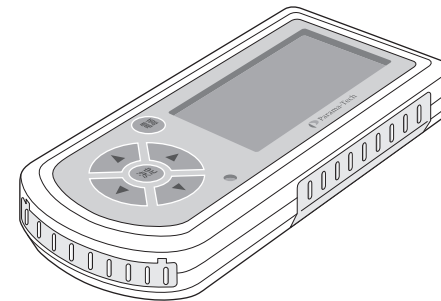


仕様

電源	アルカリ単四形乾電池2本
標準感度	10 mm/mV ±5%
出力インピーダンス	100Ω以下
誘導方式	双極誘導
表示	心電波形をグラフィック液晶に表示
メモリー	24秒×12データ
波形出力方式	アナログ出力／シリアル出力(EP-202のみ)
波形出力感度	0.5±0.05V
安全性	内部電源機器 B形装着部 
使用環境温度	0～+40℃
寸法	(W)124×(H)18×(D)60 mm
重量	120g(許容変動範囲±10g)
承認番号	[EP-201] 21400BZZ00046000 [EP-202] 21400BZZ00387000

【製造販売元】 **株式会社 パラマ・テック**
福岡市東区多の津1丁目7番5号
DRD-YOP-000246 2008.00.00[第2版]

心電図記憶装置 管理 特管
EP-201 / EP-202
取扱説明書



●本製品は、日本国内専用品です。日本国外での使用に関して、当社は一切責任を負いません。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.
●本製品を安全に正しく使用していただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みになり、安全上のご注意、機能、使用方法を十分に理解して下さい。
●この取扱説明書は、必要な時、すぐに取りだせるように大切に保管して下さい。

目次





安全にご使用いただくために	1
■ 製品使用上のご注意	1
■ 医用電気機器使用上(安全及び危険防止)の注意事項	2
■ お願い	3
免責事項について	3
製品概要・特長	4
同梱付属品	4
各部の名称	5
■ EP-201/202本体	5
■ 付属品 ■ オプション品	6
測定のポイントと方法	7
■ 測定のポイント	7
■ 測定の方法(本体電極を使用する場合)	7
■ 測定の方法(誘導電極コードを使用する場合)	8
測定する	9
■ 電池を入れる	9
■ 電源を入れる	9
■ 測定の開始	9
■ 測定中...	10
■ 測定の終了	10
■ 電源を切る	10
その他の操作	11
■ データの保存件数と一覧表示	11
A データを表示する	12
■ 波形表示	13
■ R-Rグラフ	14
■ コメント表示	15
B データを削除する	15
C データを出力する	16
D 日時の設定をする	17
E 機能の設定をする	17
■ 心拍同期音 ■ コメント表示 ■ R-R範囲	17
測定不良の場合	18
故障かな?と思ったら	19
お手入れのしかた	20
保証について	20
アフターサービスについて	20
仕様	裏表紙

安全にご使用いただくために

製品を使用する前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。
注意事項を守って製品をご使用下さい。

この取扱説明書は、必要な時すぐに参照できるように、お手許に保管して下さい。

この取扱説明書では、製品を安全に使用していただくための注意事項を次のように記載しています。

 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。
 注意 人が重傷を負う可能性が想定される内容、および、物的損害のみの発生が想定されることを示します。
 この記号は、特に注意を促す内容があることを告げるものです。
 この記号は、禁止行為であることを告げるものです。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。





製品使用上のご注意

本製品は医師の診療に供する医療機器です。







測定したデータは自分で判断せず、必ず医師に相談して下さい。

医用電気機器使用上(安全及び危険防止)の注意事項






使用前の注意

-  **警告**  使用する前に、この取扱説明書をよく読み、機能、使用方法、注意事項などを十分に把握してからご使用下さい。
-  点検を行い、機器が正確に作動することを確認して下さい。
-  乾電池の状態(放電状態など)を確認して下さい。






使用上の注意

-  **警告**  電気メスの周辺では、ご使用にならないで下さい。医用電気メスは高エネルギーの高周波を発生しますので、本器の制御回路に影響を及ぼし誤作動をする可能性があります。
-  本製品で測定している近くで携帯電話は使用しないで下さい。携帯電話の発信する電磁波により誤作動をする可能性があります。
-  **注意**  落としたり、ぶつけたりして、強い衝撃を与えないで下さい。破損、故障の原因となります。
-  引火性のある環境では使用しないで下さい。





設置上の注意

-  **注意**  水のかからない場所に設置して下さい。
-  傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意して下さい。
-  引火性のある環境には設置しないで下さい。
-  化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないで下さい。





保管上の注意

-  **注意**  水のかからない場所に保管して下さい。
-  高温、高湿下の保管は避けて下さい。
-  振動・塵埃・腐蝕性のガスの多い場所に保管しないで下さい。
-  直射日光や紫外線照射下に長時間放置しないで下さい。

清掃上の注意

-  **注意**  清掃する時は必ず電源スイッチを切ってから行って下さい。
-  本製品に薬液がかかったり汚れがひどい場合は、水又は、ぬるま湯を浸したガーゼや綿棒などで速やかに拭き取って下さい。
-  本体はアルコール、シンナー等の有機溶剤では拭かないで下さい。

定期点検・故障について

-  **注意**  安全にご使用いただくために、定期点検を実施して下さい。
-  落下などの強い衝撃が加えられた場合は、外見上の損傷がなくても故障が生じていることがありますので、点検をお申しつけ下さい。
-  本製品を分解、改造をしたり、他の目的に使用しないで下さい。

安全にご使用いただくために(つづき)

お願い

本製品の上に物を載せたり、物を落としたりしないで下さい。

荷物の詰まったカバンなどに入れるときは、重い物の下にならないようにして下さい。

破損、故障の原因となります。

電極部に汚れがないか確認して下さい。

電極をお手入れする時は、ガーゼや綿棒を水で湿らせて、軽くふいて下さい。

本製品の近くで携帯電話を使用しないで下さい。

本製品が誤動作し、正確に測定できないことがあります。

週1回程度は定期的に動作確認をして下さい。

しばらく使用しなかった場合、正常に動作しないことがあります。

お手入れの際は、電源スイッチをOFFにして下さい。

使用時は、液晶表示部の電池レベル表示を確認してください。電池の残量が無くなったら、2本とも同時に同種の新しいアルカリ電池に交換して下さい。

電池は単4形アルカリ乾電池を2本ご使用下さい。。

本製品での心電図測定ではノイズや体動に影響を受ける場合があります。測定結果は自分で判断せず、気になる場合は医師に相談して下さい。

本体のお手入れの際は、乾いたやわらかい布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどの薬品でふかないで下さい。

どうしても汚れが落ちない場合は、水もしくは、薄めた中性洗剤で湿らせたガーゼや綿棒などで軽くふき取ってください。

しばらく使用しなかった本製品を再使用する場合は、使用前に機器が正常に作動することを確認して下さい。

免責事項について

- 本製品は、医師の診断に有用な情報を提供する機器ですが、診断をおこなうものではありません。本製品で測定した結果にかかわらず、健康状態に影響があったとしても、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品で測定した結果は、測定した時点でのデータです。症状は急変することがありますので、測定データを自分で判断せず、医師に相談して下さい。健康状態に影響があったとしても、当社は一切責任を負いません。ご自身の健康状態と測定データが気になる場合は早めに医師の診断を受けてください。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者の行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の使用、または使用不能から生ずる附随的な損害(事業利益の損失、事業の中断など)に関して当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動から生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

製品概要・特長

製品の概要

心電図記憶装置EP-201/202は、心電図の測定と記憶を行います。測定した心電図データはアナログ出力とシリアル出力*が可能です。

外来診療時だけでは、なかなか捉えきれない発作時の心電図波形を記憶することにより、医師が心疾患の診断を行う上で、本装置に記憶したデータが非常に有用となります。

*シリアル出力は、EP-202のみ

特長

- 軽量・コンパクトで携帯に便利です。
- 本体を右手に握って胸にあてるだけで簡単に心電図の測定ができます。また、EP-202は誘導電極コードを使用しての測定も可能です。
- 測定毎に、心拍リズム等に関するコメントを表示します。測定毎のコメント表示のオン/オフ切替も可能です。
- 12回分の測定データを保存し、波形、R-Rグラフ、コメントの表示を行います。
- 測定データのアナログ・シリアル出力*が可能です。

*シリアル出力は、EP-202のみ

同梱付属品 (お使いいただく前に必ずお確かめ下さい)

- 本体
- ソフトケース
- 単4形アルカリ乾電池(2本)
- 保証書
- 取扱説明書
- 冊子「かんたん心電図」
- シリアルケーブル*
- 専用ソフト EP-Station (CD-ROM)**

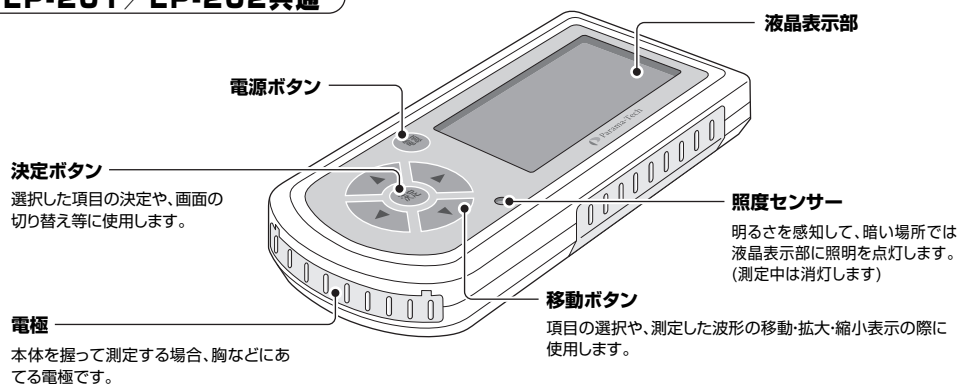
**EP-202のみに付属します

各部の名称

EP-201/202本体

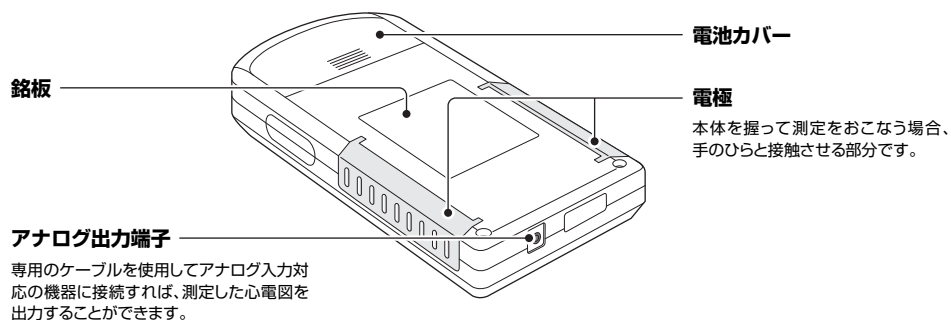
表面

EP-201 / EP-202共通

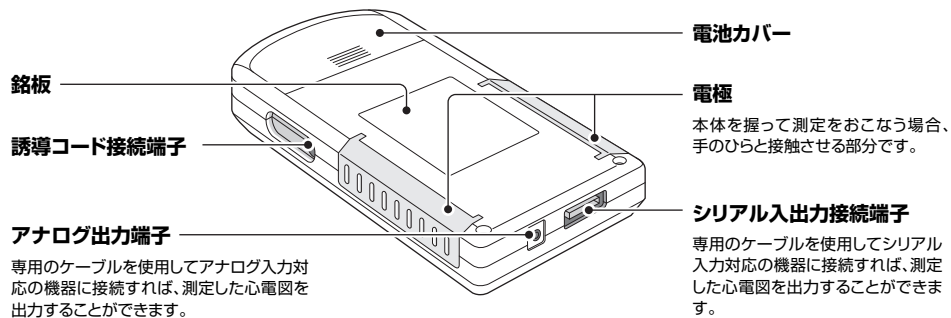


裏面

EP-201



EP-202

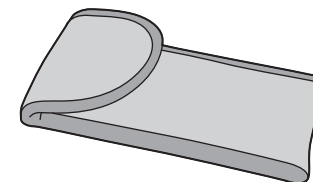


付属品

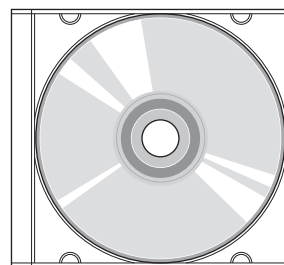
単4形アルカリ乾電池



ソフトケース

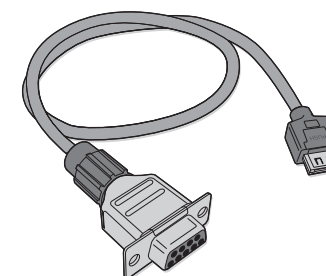


専用ソフト EP-Station(CD-ROM)



(EP-202のみ)

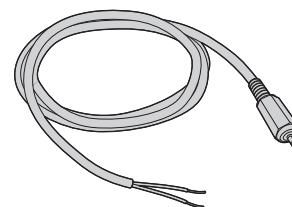
シリアル出力ケーブル



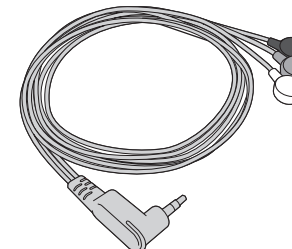
(EP-202のみ)

オプション品

アナログケーブル

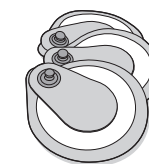


誘導コード



(EP-202のみ)

ディスポ電極



(EP-202のみ)

測定のポイントと方法

測定のポイント

ノイズが混入していると、きれいな心電図をとることができません。
きれいな心電図をとって、お医者様が正しい診断を行えるように、下記のことにご注意して測定して下さい。

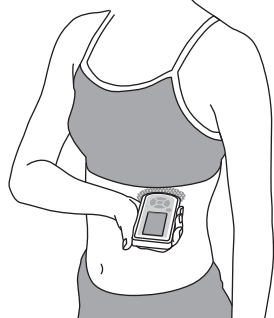
- リラックスした状態で測定を行って下さい。
- 身体の力を抜いて、イスなどにゆったり座って測定します。
- 測定中は身体を動かさないようにして下さい。
- 手や肌が乾燥してカサついている時は、お湯を含ませたタオル等で拭いてから測定して下さい。
- 電極が汚れていると、きれいな心電図がとれません。アルコールを含ませたガーゼや綿棒で汚れを拭き取ってから測定して下さい。

測定の方法

本体電極を使用する場合

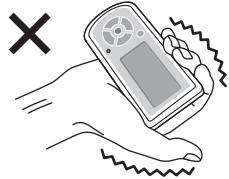
心電計は図の示す位置に肌に直接あてます。

右手で握って
左胸にあてる



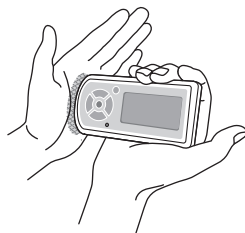
⚠ 注意

本体は強く握りすぎないように、右手で包むように握って下さい。



強く握ると、筋電ノイズの影響で測定できない場合があります。

右手で握って左手の
手のひらにあてる



⚠ 注意

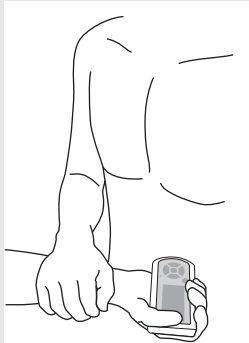
個人差により異なりますが、波形が小さく、測定できない場合があります。

- 自分で測定することができない患者に対して、医師等が測定を行う場合等は、測定者(医師)が本体を握る手に被測定者(患者)の右手を接触させて測定します。

※測定の際、測定者が本体を握る手は左右どちらでも構いません。

⚠ 注意

- 測定者は、本体を握る手のほかは被測定者に接触しないようにして下さい。



測定の方法

誘導電極コードを使用する場合(EP-202のみ)

使用するもの

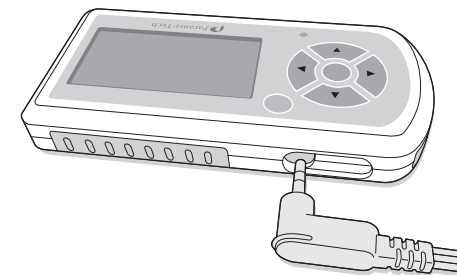
誘導電極コード(オプション)



ディスプレイ電極(オプション)

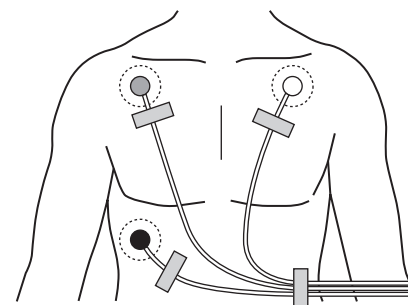
接続方法

本体の誘導コード接続端子に誘導コードの接続端子を奥まで差し込みます。



電極の貼りつけかた

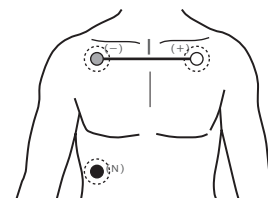
⚠ ディスプレイ電極の使用については、専門の医師にご相談下さい。



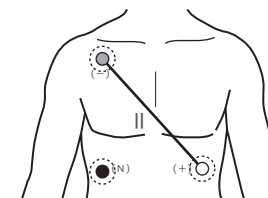
体動によるノイズの混入を防ぐため、誘導電極コードはサージカルテープ等で固定してください。

● 黒(N) ● 赤(-) ○ 白(+)

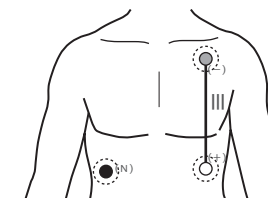
第Ⅰ誘導



第Ⅱ誘導



第Ⅲ誘導



測定する

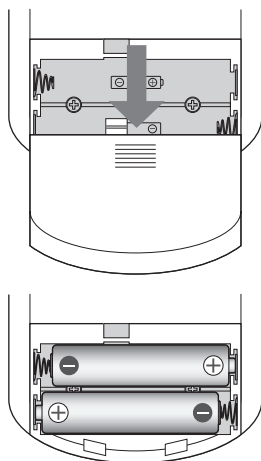
測定の前に

電池を入れる

- EP-201/202は、単4形アルカリ乾電池2本で動作します。下記の手順で正しくセットして下さい。
- ① 本体裏面の電池カバーを図の矢印の方向にずらして外します。
- ② 新しい単4形アルカリ乾電池を2本の極性を間違えないように正しく入れます。
- ③ 電池カバーを完全に閉じます。

電池残量の目安は液晶表示部の左上に3段階で表示されます。

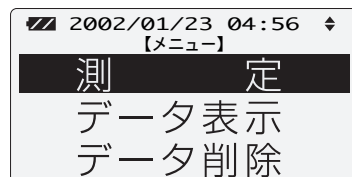
表示	電池レベル
	十分残っています。
	少なくなっています。
	ほとんど残っていません。 電池交換をおすすめします。



操作手順

1 電源を入れる

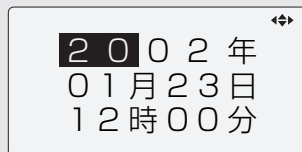
- 電源ボタンを押します。起動画面が表示されたのち、メニュー画面が表示されます。



お知らせ はじめてお使いになる場合、最初に日時設定をおこないます。

移動ボタン(▲▼◀▶)を使用して「西暦の上2桁」→「西暦の下2桁」→「月」→「日」→「時」→「分」の設定をします。(▲▼)で数値変更をし、(◀▶)で変更箇所を移動します。決定ボタンを押すと設定が完了します。

- ※ 長期間使用しなかった場合にも最初にこの日時設定の画面が表示されることがあります。
- ※ 日時設定の変更の方法についてはP.17を参照してください。



2 測定の開始

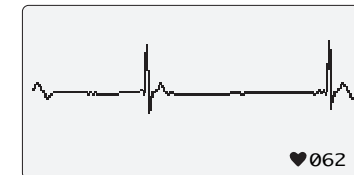
- メニュー画面で「測定」を選択(▲▼)して、決定ボタンを押します。「測定を開始します」のメッセージを表示し、測定を開始します。右手で本体を握り、本体曲面部の電極を胸などにあてます。誘導電極コードを用いる場合は、あらかじめ身体の決められた位置に電極を貼っておきます。

測定を開始します

操作手順

3 測定中

- 測定中の心電図波形が表示されます。
- 測定を途中で中止するときは、決定ボタンを2秒以上押します。(測定データは保存されません)

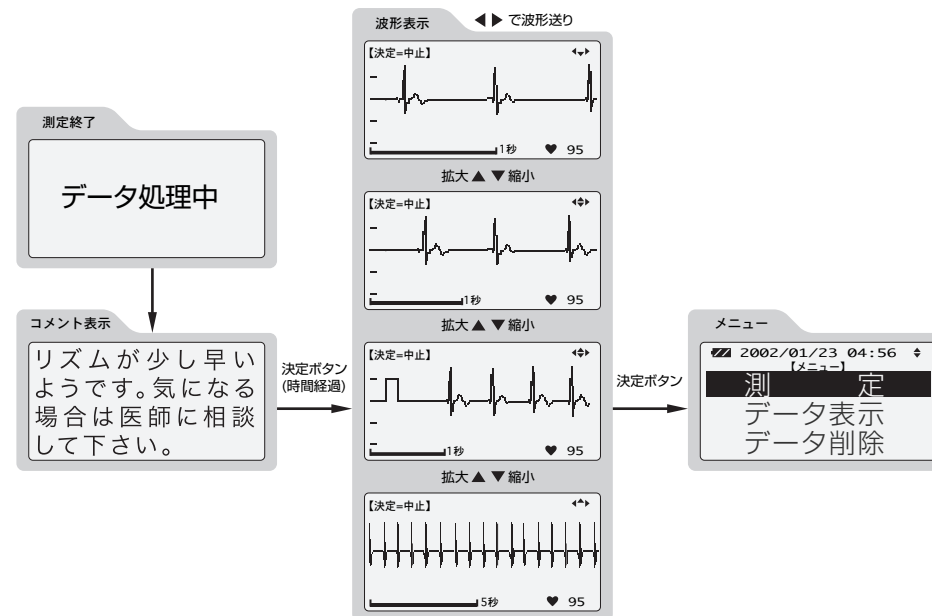


4 測定の終了

- 測定が終了すると、データ処理を行い、コメントを表示します。
- コメントの表示中、決定ボタンを押すと、測定した波形を表示します。(コメント表示のまま操作を行わなくても時間経過とともに波形を表示します)
- ※ 波形表示中、移動ボタン(◀▶)で測定した波形を移動表示できます。また、移動ボタン(▲▼)で波形を拡大・縮小して表示することができます。
- 波形表示中、決定ボタンを押すと、メニュー画面に戻ります。

注意 ■ 本装置の測定データ保存件数は12件です。測定データが既に12件保存されている場合に測定を行うと、測定終了後、データの上書き確認画面が表示されます。(P.12参照)

■ 「コメント表示/OFF」(P.19「機能の設定をする」参照)に設定されている場合、測定終了後のコメントは表示されず、波形表示に画面が移ります。



5 電源を切る

- 電源ボタンを1秒以上押して電源を切ります。

操作方法

データの保存件数と一覧表示

■EP-201/202の測定データの保存件数は12件です。データが既に12件保存されている場合、測定後にデータの上書き確認画面が表示されます。

データ番号	日時	状態	モデル
7	2002/01/22 23:51	C	
8	2002/01/22 17:24	A	
9	2002/01/21 11:39	A	
10	2002/01/21 09:46	B	
11	2002/01/21 09:44	D	
12	2002/01/20 21:03	A	

保存件数が12件の場合

測定

測定終了後...

データがいっぱいです。上書き保存をしますか？

はい いいえ

◀▶:選択 決定ボタン:決定

■データの上書き確認画面で、「はい」を選択すると最も古いデータから消去され、新しく測定したデータが保存されます。「いいえ」を選択するとデータは保存されません。(測定後のコメント・測定した波形も表示されません)

■データの一覧表示の際、測定日時の右側にはA~Dのアルファベットが表示されます。これはコメント等から、測定データをグループ分けしたものです。データ表示や出力、削除の際の目印にしてください。

データ番号	日時	状態	モデル
7	2002/01/22 23:51	C	
8	2002/01/22 17:24	A	
9	2002/01/21 11:39	A	
10	2002/01/21 09:46	B	
11	2002/01/21 09:44	D	
12	2002/01/20 21:03	A	

- A:リズムなどに目立った乱れがない
- B:リズムなどにやや乱れがある
- C:リズムなどに乱れがある
- D:リズムなどが検出できない

⚠ 注意

- 本装置のコメント内容は、ノイズや体動に影響を受けることがあります。測定結果は自分で判断せず、気になる場合は医師に相談して下さい。
- 「コメント表示/ OFF」に設定されている場合(P.17「機能の設定をする」参照)、データ選択画面にはA~Dのグループは表示されません。

操作方法

A データを表示する

- ①電源ボタンを押します。起動画面が表示されたのち、メニュー画面が表示されます。
- ②メニュー画面で移動ボタン(▲▼)を使用して「データ表示」を選択し、決定ボタンを押します。
- ③測定したデータの一覧が表示されます。移動ボタン(▲▼)を使用して表示するデータを選択し、決定ボタンを押します。メニューに戻る時は「モデル」を選択します。
- ④表示選択画面が表示されます。移動ボタン(▲▼)を使用して表示方法の選択をし、決定ボタンを押します。メニューに戻る時は「モデル」を選択します。

日時	メニュー
2002/01/23 04:56	測定
	データ表示
	データ削除

データ番号	日時	状態	モデル
7	2002/01/22 23:51	C	
8	2002/01/22 17:24	A	
9	2002/01/21 11:39	A	
10	2002/01/21 09:46	B	
11	2002/01/21 09:44	D	
12	2002/01/20 21:03	A	

メニュー	モデル
波形表示	
R-Rグラフ	
コメント表示	

- ☞ 「波形表示」 13ページ
- ☞ 「R-Rグラフ」 14ページ
- ☞ 「コメント表示」 15ページ

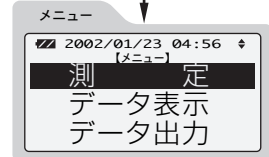
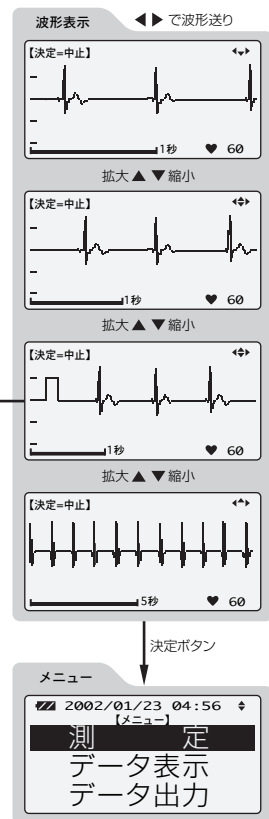
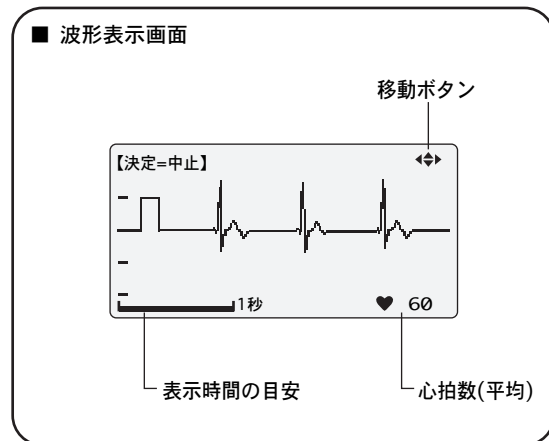
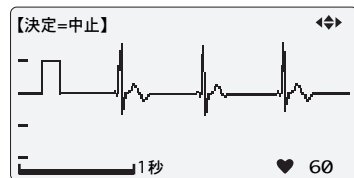
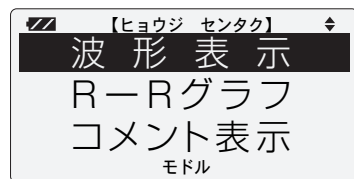
波形表示(データを表示する)

■測定した心電波形を表示します。

- 表示選択画面(P.12参照)で、移動ボタン(▲▼)を使用して「波形表示」を選択し、決定ボタンを押します。
- 波形が表示されます。

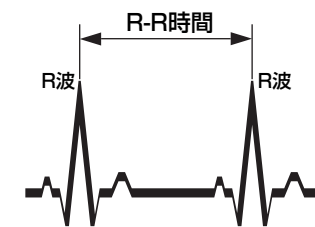
※移動ボタン(◀▶)を使用して波形を移動することができます。決定ボタンを押すと表示選択画面に戻ります。
 ※波形の表示中、移動ボタン(▲▼)を押すことにより、波形を拡大・縮小させることができます。

決定ボタンを押すと表示選択画面に戻ります。

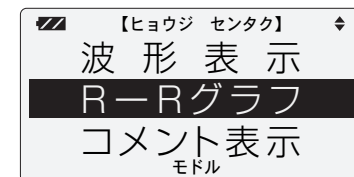


R-Rグラフ(データを表示する)

■拍動の規則性を示すグラフを表示します。図で示すR波の時間間隔(R-R時間)をもとに、拍動毎の心拍数(計算上)の変動をグラフにしています。

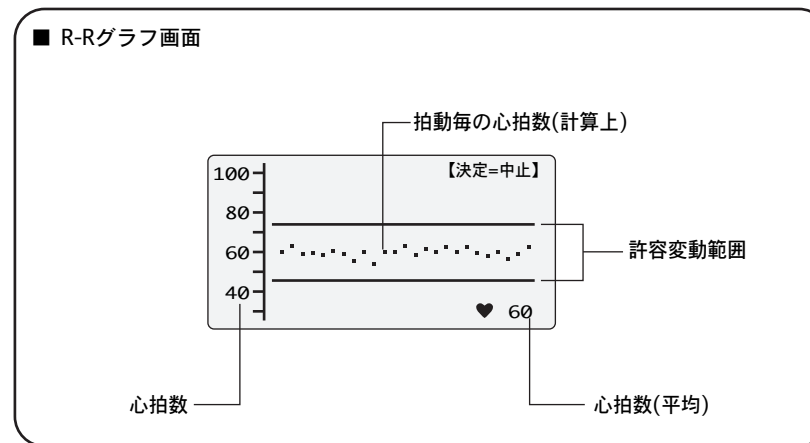
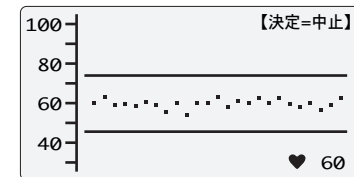


- 表示選択画面(P.12参照)で、移動ボタン(▲▼)を使用して「R-Rグラフ」を選択し、決定ボタンを押します。



- グラフが表示されます。

※決定ボタンを押すと表示選択画面に戻ります。

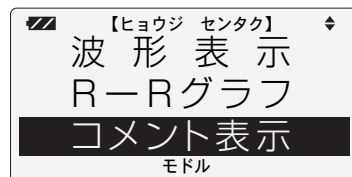


操作方法

コメント表示(データを表示する)

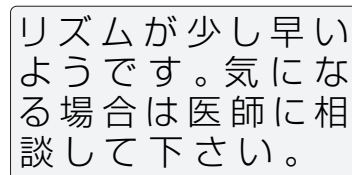
■測定したデータに対するコメントを表示します。

①表示選択画面(P.12参照)で、移動ボタン(▲▼)を使用して「コメント表示」を選択し、決定ボタンを押します。

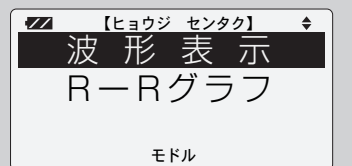


②コメントが表示されます。
(決定ボタンを押すと表示選択画面に戻ります。)

※表示されるコメント内容は測定時の体動などによるノイズの影響を受けることがあります。



「コメント表示/OFF」に設定されている場合(P.17「機能の設定をする」参照)、表示選択画面には「コメント表示」は表示されません。

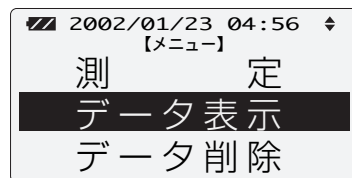


B データを削除する

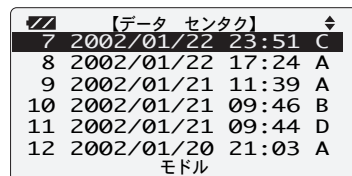
①電源ボタンを押します。

②起動画面が表示されたのち、メニュー画面が表示されます。

③メニュー画面で移動ボタン(▲▼)を使用して「データ削除」を選択し、決定ボタンを押します。



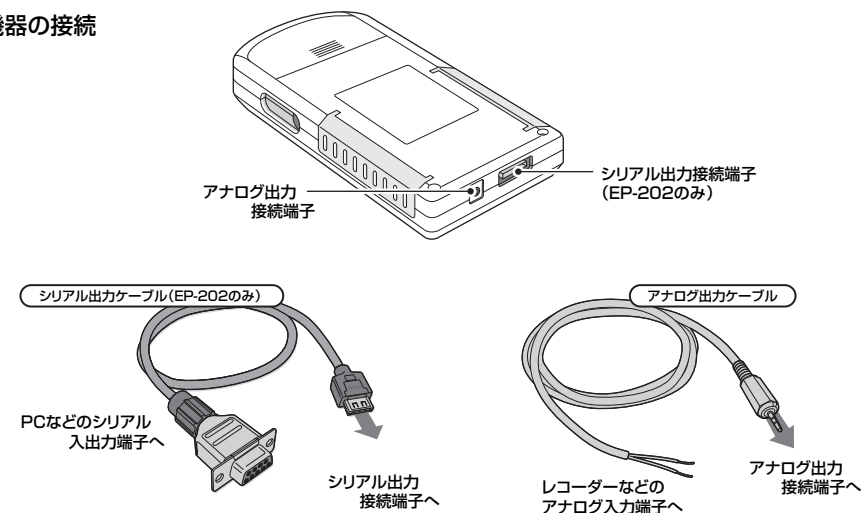
④それまでに測定したデータの一覧が表示されます。
移動ボタン(▲▼)を使用して削除したいデータを選択し、決定ボタンを押します。



※メニュー画面に戻る時は「モデル」を選択します。

C データを出力する

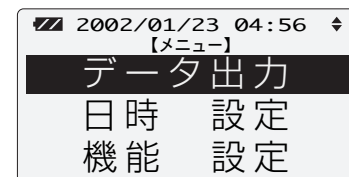
●機器の接続



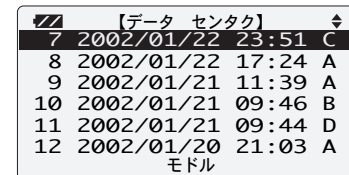
⚠ PCとのUSB接続をおこなうときはUSB/シリアル変換アダプタ(別売り)が必要です

●操作の手順

①メニュー画面で移動ボタン(▲▼)を使用して「データ出力」を選択し、決定ボタンを押します。

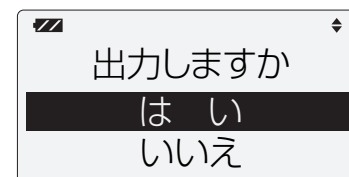


②それまでに測定したデータの一覧が表示されます。
移動ボタン(▲▼)を使用して出力したいデータを選択し、決定ボタンを押します。



※メニュー画面に戻る時は「モデル」を選択します。

③右図の画面で移動ボタン(▲▼)を使用して「はい」を選択すると出力を開始します。



※「いいえ」を選択するとメニュー画面に戻ります。

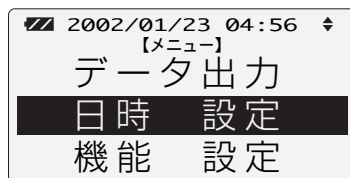
※出力中、決定ボタンを押すと、出力を中止します。

その他の操作

操作方法

D 日時の設定をする

①メニュー画面で移動ボタン(▲▼)を使用して「日時設定」を選択し、決定ボタンを押します。



②移動ボタン(▲▼◀▶)を使用して「西暦の上2桁」→「西暦の下2桁」→「月」→「日」→「時」→「分」の設定をします。(▲▼)で数値変更をし、(◀▶)で変更箇所を移動します。決定ボタンを押すと設定が完了します。

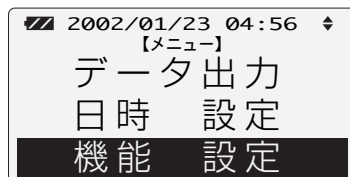


E 機能の設定をする

■機能設定では「測定中の心拍同期音」、「測定後のコメント表示のON/OFF」、「R-R範囲」の設定を行います。

「心拍同期音」とは、測定中に心拍動にあわせて「ピッ、ピッ」と鳴る音です。「R-R範囲」とは、R-Rグラフに2本の横線で表示される範囲です。

①メニュー画面で移動ボタン(▲▼)を使用して「機能設定」を選択し、決定ボタンを押します。



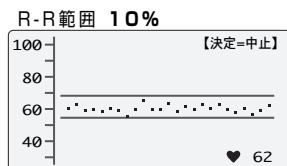
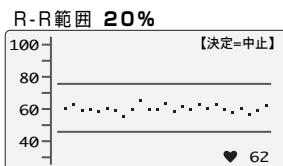
②移動ボタン(▲▼)を使用して変更する項目を選択します。

「同期音」/「コメント」のON/OFF設定は移動ボタン(◀▶)でON/OFFを切り替えます。



「R-R範囲」の設定は移動ボタン(◀▶)で10%と20%を切り替えます。

※「R-R範囲」の10%と20%
測定した平均心拍数を基準として、基準の±10%と±20%の範囲をそれぞれR-R範囲として設定できるようにしています。



測定不良の場合

原因と処置

■測定不良の場合、測定の終了後、次のようなコメントが表示されます。このような場合には、原因をお確かめの上、再度測定を行って下さい。

コメント	原因	処置
ノイズが多くて心拍数が確定できません	<ul style="list-style-type: none"> ● 電極が汚れている ● 体動が多い 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電極の汚れを拭き取る。 ● 測定中に身体を動かさない。 ● 誘導電極コードをサージカルテープ等で固定する。 ● 本体を強く握り過ぎない。 ● 電極と肌をきちんと接触させる。
波形が小さくて心拍数が確定できません	<ul style="list-style-type: none"> ● 電極が汚れている ● 電極をあてる位置が正しくない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電極の汚れを拭き取る。 ● 電極は決められた位置にあてる。
心拍数が確定できません	<ul style="list-style-type: none"> ● 電極が汚れている ● 体動が多い ● 本体を強く握り過ぎている(本体電極使用時) ● 電極をあてる位置が正しくない ● 電極と肌がきちんと接触していない 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電極の汚れを拭き取る。 ● 測定中に身体を動かさない。 ● 誘導電極コードをサージカルテープ等で固定する。 ● 本体を強く握り過ぎない。 ● 電極は決められた位置にあてる。 ● 電極と肌をきちんと接触させる。
波形が小さいのでもう一度別の位置にあてて測定して下さい。	<ul style="list-style-type: none"> ● 電極が汚れている ● 波形信号が小さい(個人差による) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 電極の汚れを拭き取る。 ● 両手(手のひら)で測定した場合は、個人差により、測定できない場合があります。このような場合は、胸にあてて再度測定をおこなって下さい。

故障かな?と思ったら

お確かめください

「測定できない」など、製品に関するお問い合わせの前にもう一度、以下の項目をお確かめ下さい。
お確かめの上、問題が解消されない場合には、お買い上げの販売店までご相談下さい。

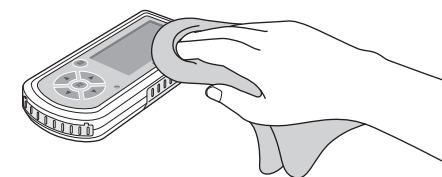
症状	原因	対処
電源ボタンを押しても何も表示しない。	●電池が入っていないか消耗している	→新しい電池を入れて下さい。
	●電池の極性(+-)を間違えて入れている	→電池の極性を間違えないように入れて下さい。
	●ボタン入力時間が短い	→電源ボタンを1秒以上押して電源を入れて下さい。
電源ボタンを押しても電源が切れない。	●ボタン入力時間が短い	→電源ボタンを1秒以上押して電源を切して下さい。
記録したデータが消えた。または、日時設定がお買い上げ時の状態に戻った。	●乾電池が切れた状態、または乾電池を抜いた状態で長時間放置した	→電池切れの状態でも長時間放置すると、データの保持ができなくなる場合があります。電池交換はなるべく時間を空けないでおこなって下さい。
測定できない。	●電極が汚れている	→汚れを拭き取って下さい。
	●体動が多い	→測定中は安静にして下さい。
	●腕や体に力が入っている	→力を抜いて測定して下さい。
	●肌が乾燥している	→電極と肌が正しく接触するようにして下さい。
	●電極と肌が正しく接触していない	→電極と肌が正しく接触するようにして下さい。
	●誘導電極コードを本体に接続したまま本体の電極で測定している	→本体の電極で測定するときは、誘導電極コードを外して測定して下さい。
	●心電波形の信号が小さすぎる	→電極と肌が正しく接触するようにして下さい。波形の大きさは個人差により異なるため、測定できない場合があります。

お手入れのしかた

⚠ 本体のお手入れは、必ず電源を切った状態でおこなって下さい。

●樹脂部/電極のお手入れ

乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ります。
汚れが落ちにくい場合、水もしくは薄めた中性洗剤で濡らせたガーゼや綿棒などで拭き取って下さい。
シンナー、ベンジン、アルコールなどの薬品で拭かないで下さい。



保証について

■製品には、保証書がついていますので、記載内容及び「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめの上、大切に保管して下さい。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申しつけ下さい。

■保証期間はお買い上げ日より1年間です。

■この製品は付属品・オプション品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承下さい。

アフターサービスについて

■調子が悪い時は

修理を依頼される前に、この取扱説明書を再度ご覧になってお調べ下さい。それでも調子が悪い時にはお買い上げの販売店にご相談下さい。

■保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。

■保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能維持ができる場合は、ご要望により有償修理いたします。

